

洲 下 第 1 1 2 号

令 和 0 7 年 1 1 月 2 8 日

国土交通大臣 殿

洲本市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和06年12月16日 付け 洲下第168号 で提出した、社会資本総合
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年11月28日

計画の名称	洲本市における防災・減災対策の推進（４）（防災・安全）（重点計画）														
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度（５年間）											重点配分対象の該当	○		
交付対象	洲本市														
計画の目標	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、水害に強い都市を作る。														
全体事業費（百万円）		合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		2,200	A	2,200	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R07末）	（R09末）	（R11末）
1	下水道による都市浸水対策の達成率を59%(R7)から63%(R11)に増加させる。			
	都市浸水対策を実施すべき区域のうち、概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している面積の割合。	59%	59%	63%
	下水道による都市浸水対策達成率(%)=（概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積(ha) / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積(764ha)）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 雨水）	新設	第3排水区（雨水路整備工 事）	2300*1200～2400*1800 L=160 m A=30ha	洲本市						100		-
	A07-002	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 雨水）	新設	第16・17排水区（雨水路 整備工事）	1600*1500 L=360m A=31ha	洲本市						400		-
	A07-003	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	ポンプ 場	新設	第5排水区（ポンプ場）	ポンプ場 Q=0.3m3/s 管渠L=1 00m A=30ha	洲本市						300		-
	A07-004	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	ポンプ 場	改築	洲浜ポンプ場耐震化対策 実施	雨水ポンプ場 Q=17.6m3/s	洲本市						200		-
	A07-005	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	ポンプ 場	改築	下水道施設浸水対策：雨 水ポンプ場耐水化対策	洲浜P場耐水化対策 物部P場 耐水化対策 中島P場耐水化対 策 都志万歳P場耐水化対策 都志住吉P場耐水化対策	洲本市						200		-
	A07-006	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	終末処 理場	改築	洲本環境センター耐震化 対策実施	水処理・汚泥脱水・管理棟・ 汚水ポンプ棟	洲本市						200		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-007	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	終末処 理場	改築	下水道施設浸水対策：処 理場耐水化対策	洲本環境センター耐水化対策 、五色浄化センター耐水化対 策	洲本市						100	-	
	A07-008	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	-	-	内水浸水リスクマネジメ ント推進事業	雨水管理総合計画策定 内水 ハザードマップ作成 内水浸 水想定区域図作成	洲本市						100	-	
	A07-009	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	ポンプ 場	改築	ストックマネジメント更 新工事 洲浜ポンプ場長 寿命化対策実施	雨水ポンプ場 Q=17.6m3/s	洲本市						600	策定済	
											小計						2,200		
										合計						2,200			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	132				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	132				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	132				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 洲本市における防災・減災対策の推進（４）（防災・安全）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 １）上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ２）下水道の諸計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ３）関連する諸計画（河川整備計画等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 １）地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ２）必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 １）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 １）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 １）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ２）目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	

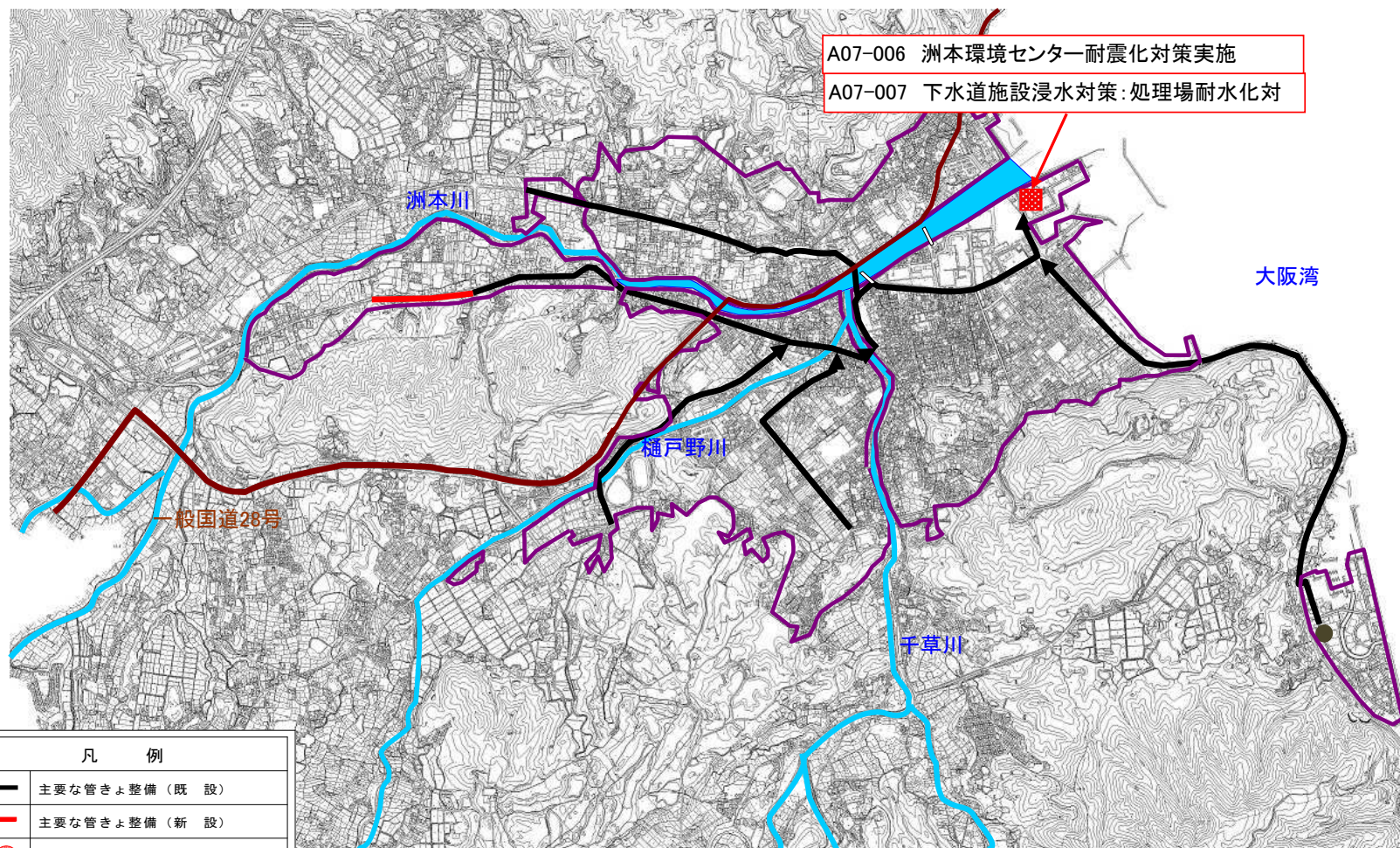
[illegible]

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

汚水

1/4

計画の名称	1 洲本市における防災・減災対策の推進 (4) (防災・安全) (重点計画)		
計画の期間	令和7年度 ～ 令和11年度 (5年間)	交付対象	洲本市

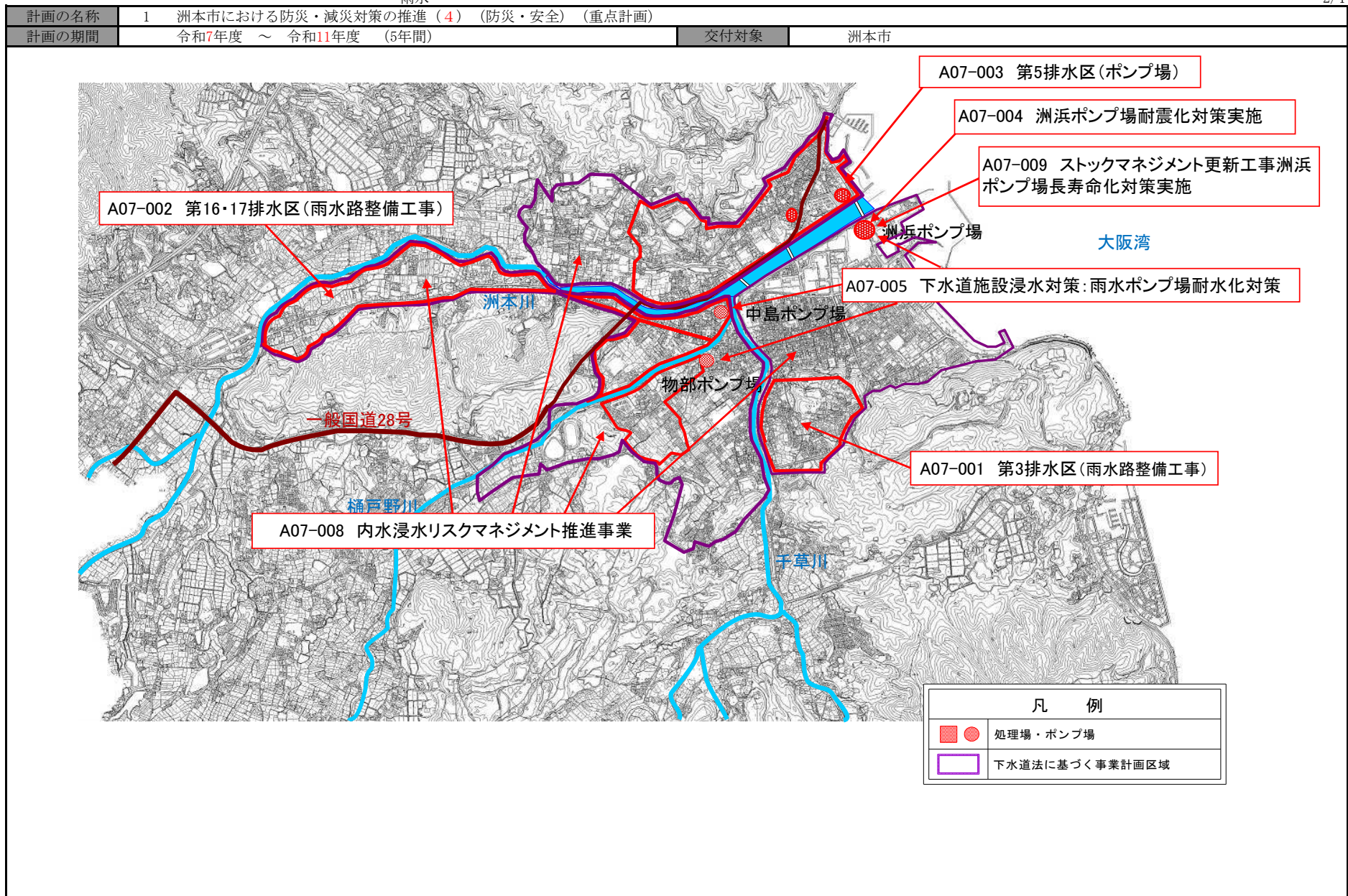


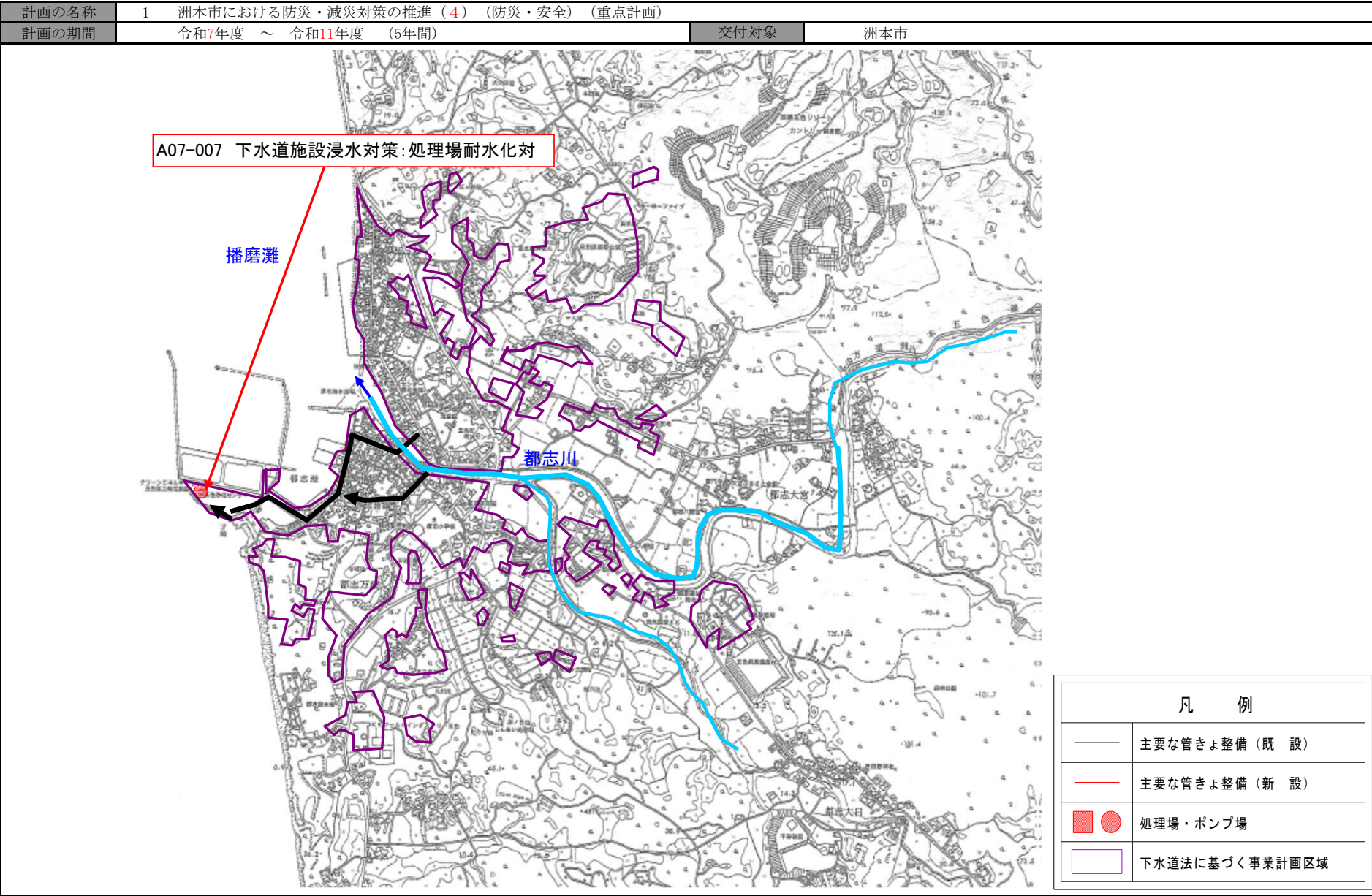
凡 例	
	主要な管きよ整備 (既 設)
	主要な管きよ整備 (新 設)
	処理場・ポンプ場
	下水道法に基づく事業計画区域

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

雨水

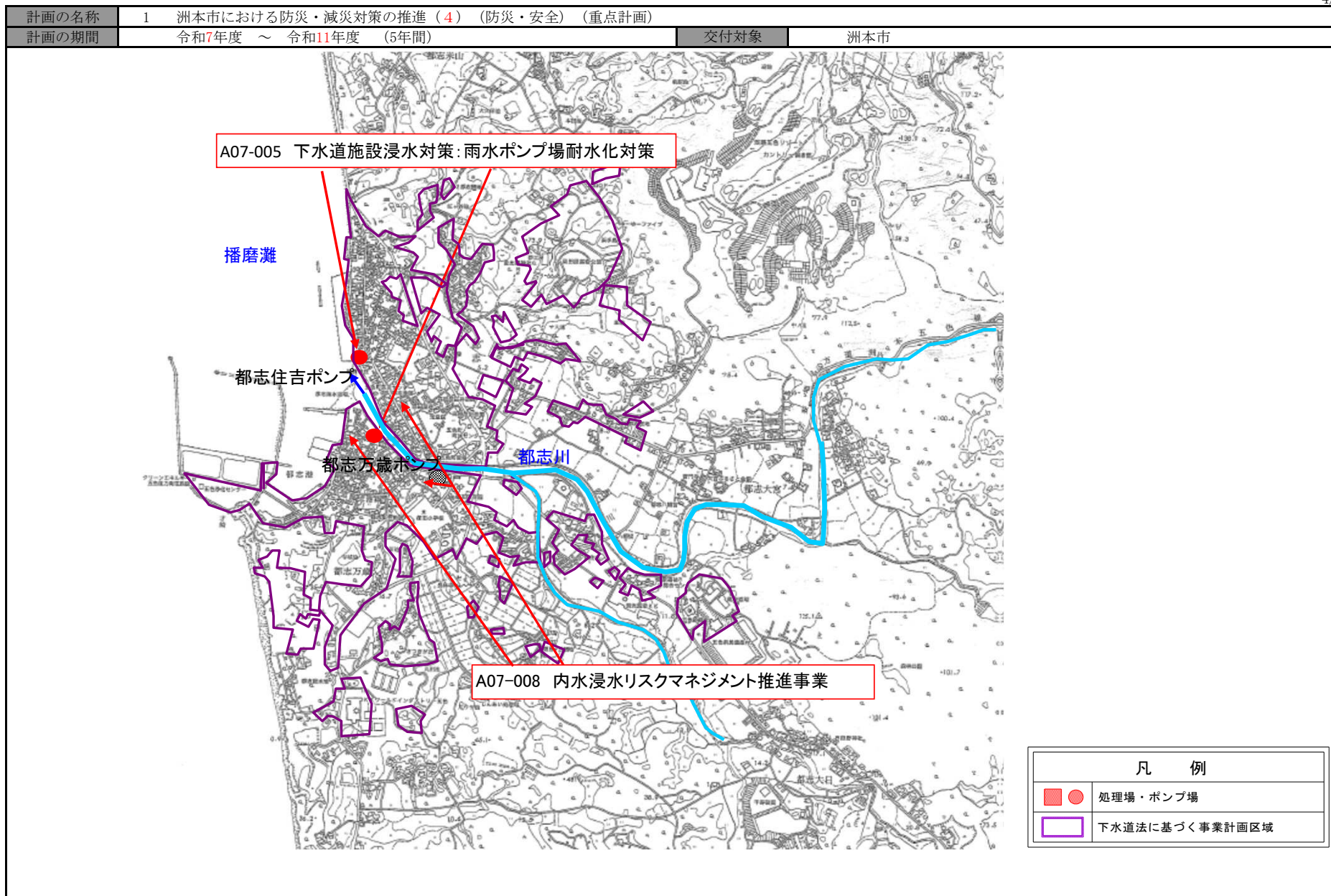
2/4





(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

4/4



洲 下 第 1 1 3 号

令 和 0 7 年 1 1 月 2 8 日

国土交通大臣 殿

洲本市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和06年12月16日 付け 洲下第169号 で提出した、社会資本総合
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金														令和07年11月28日	
計画の名称	洲本市における防災・減災対策の推進（４）（防災・安全）														
計画の期間	令和０７年度 ～ 令和１１年度（5年間）										重点配分対象の該当				
交付対象	洲本市														
計画の目標	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、水害に強い都市を作るとともに、循環型社会の形成を目指し良好な水環境の創造を推進する。														
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		2,620	A	2,620	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C /（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R07末）	（R09末）	（R11末）
1	ストックマネジメント計画を策定する。			
	ストックマネジメント計画の策定： スtockマネジメント計画を策定する	0件	1件	1件
2	洲本環境センターの長寿命化対策を実施する。			
	洲本環境センターの長寿命化対策の実施： 洲本環境センターの長寿命化対策を実施する	0件	1件	1件
3	洲本環境センターの耐震化対策を実施する。			
	洲本環境センターの耐震化対策の実施： 洲本環境センターの耐震化対策を実施する	0件	1件	1件
4	洲本環境センターの耐水化対策を実施する。			
	洲本環境センターの耐水化対策の実施： 洲本環境センターの耐水化対策を実施する	0件	0件	1件
5	洲浜ポンプ場の長寿命化対策を実施する。			
	洲浜ポンプ場の長寿命化対策の実施： 洲浜ポンプ場の長寿命化対策を実施する	0件	1件	1件
6	洲浜ポンプ場の耐震化対策を実施する。			
	洲浜ポンプ場の耐震化対策の実施： 洲浜ポンプ場の耐震化対策を実施する	0件	0件	1件

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	-	-	ストックマネジメント計画策定	計画策定 1 式	洲本市						90		策定済
	A07-002	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	終末処理場	改築	ストックマネジメント更新工事 洲本環境センター長寿命化対策実施	汚泥脱水処理設備工事 他	洲本市						950		策定済
	A07-003	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	終末処理場	改築	洲本環境センター耐震化対策実施	水処理・汚泥脱水・管理棟	洲本市						160		-
	A07-004	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	終末処理場	改築	洲本環境センター耐水化対策実施	水処理・汚泥脱水・管理棟	洲本市						35		-
	A07-005	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	ポンプ場	改築	ストックマネジメント更新工事 洲浜ポンプ場長寿命化対策実施	雨水ポンプ場 Q=17.6m3/s	洲本市						250		策定済
	A07-006	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	ポンプ場	改築	洲浜ポンプ場耐震化対策実施	雨水ポンプ場 Q=17.6m3/s	洲本市						100		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-007	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 雨水）	新設	雨水貯留施設設置助成事業	雨水タンク20戸 浄化槽改造 10戸	洲本市						5		策定済
	A07-008	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント更新工事 都志処理区長寿命 化対策実施	五色浄化センター水処理設備 工事 他	洲本市						900		策定済
	A07-009	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	終末処 理場	改築	五色浄化センター耐震化 対策実施	水処理・汚泥脱水・管理棟	洲本市						30		-
	A07-010	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 污水）	改築	洲本処理区重要路線機能 確保（耐震化）	150～300 L=1,000m	洲本市						50		-
	A07-011	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 污水）	改築	都志処理区重要路線機能 確保（耐震化）	150～300 L=1,000m	洲本市						50		-
											小計						2,620		
											合計						2,620		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	130				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	130				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	130				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 洲本市における防災・減災対策の推進（４）（防災・安全）

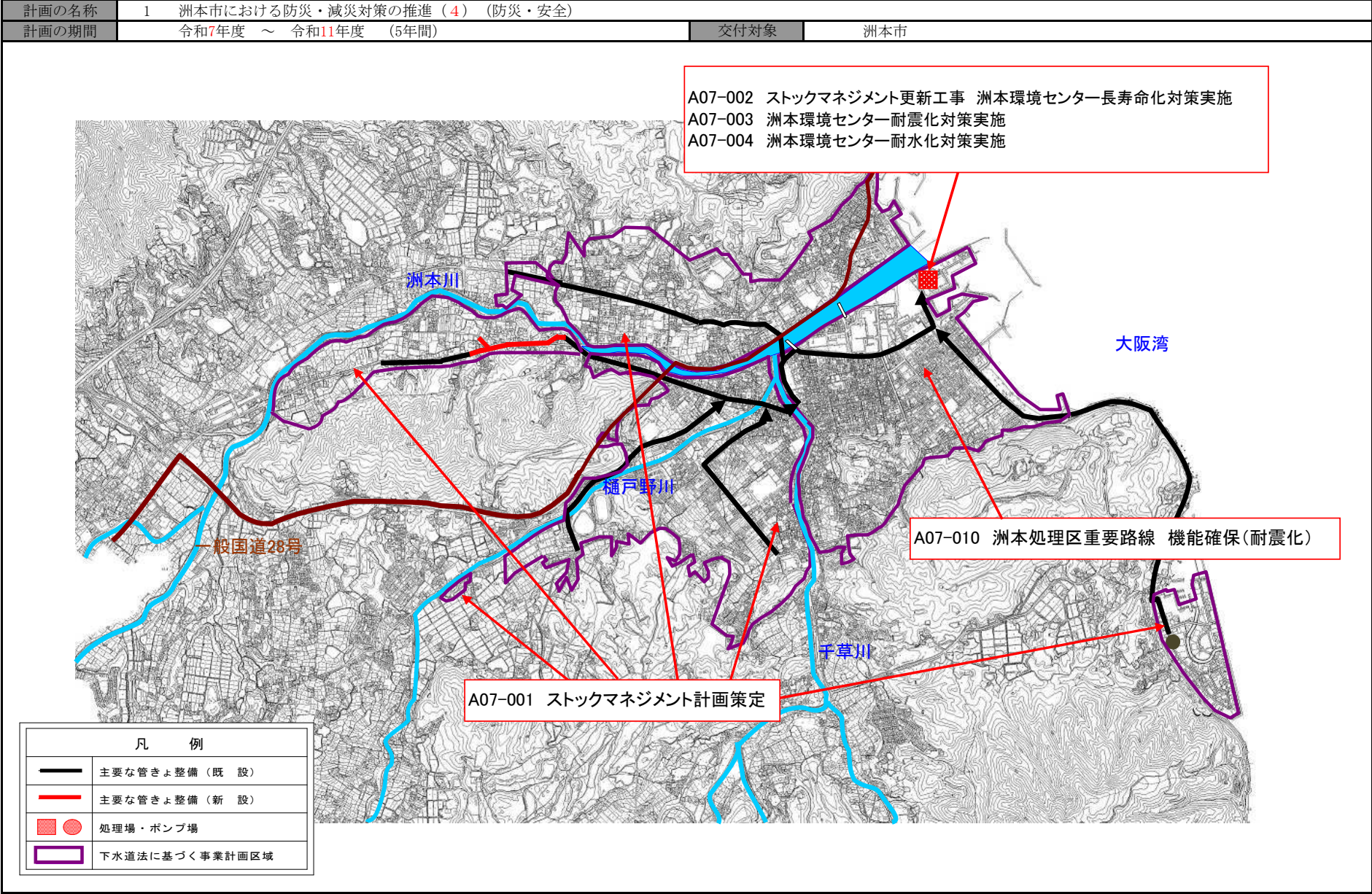
事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 下水道の諸計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 3) 関連する諸計画（河川整備計画等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	

[illegible]

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

汚水

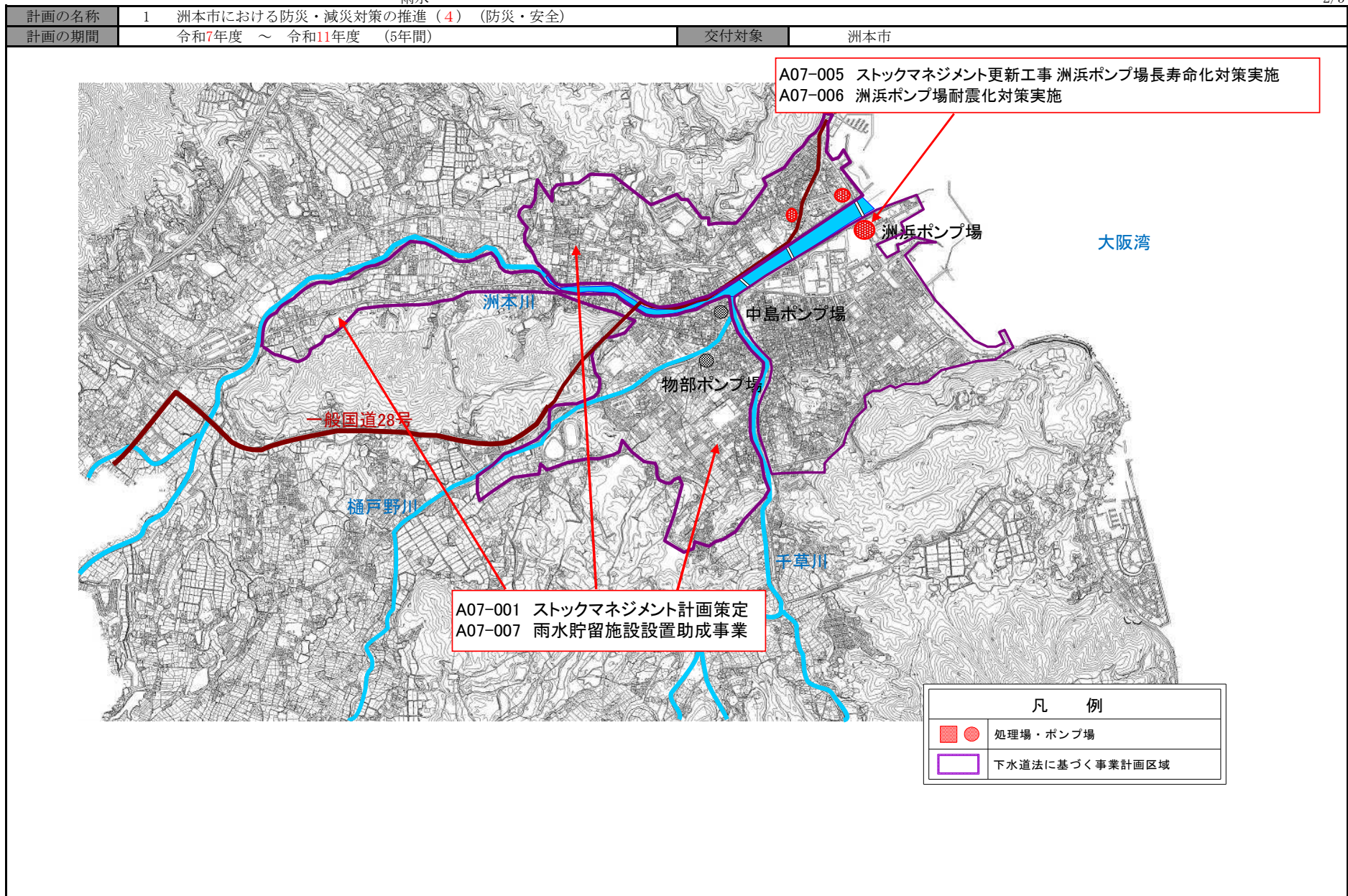
1/3



(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

雨水

2/3



(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

